



銭座小 学校だより

つながる心

～学校教育目標～

みんなの笑顔 つながる心 未来をひらく

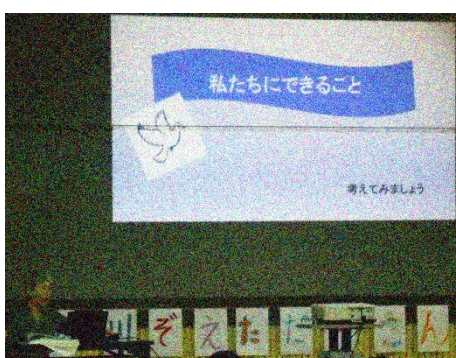
令和8年6月29日 第20号

発行者 校長 山本 高靖

長崎っ子の心を見つめる教育週間を終えて

先週1週間は教育週間でしたが、大雨による休校等もあり、何かとご心配やご苦勞をおかけいたしました。大雨対応を含め、教育週間へのご理解・ご協力に心から感謝申し上げます。

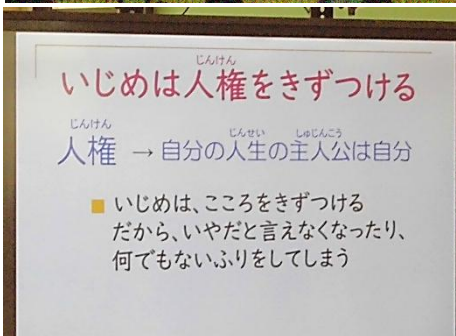
土曜日の休日参観では、授業参観に加え、リボン集会、引き渡し訓練と盛りだくさんでしたが、おかげさまで計画通りに実施ができました。誠にありがとうございました。



6月23日(火) 被爆体験講話

講師は西山2丁目で被爆された川副忠子さん。被爆者の方から直接お話を聞ける貴重な学習機会となりました。

低学年には難しい内容もありましたが、被爆の話を毎年毎年、聞き重ねることは大変意義深いことです。私たちは8.9を忘れず、語り継ぎます。



6月27日(土) 外部講師授業 「ストップ! いじめモード」

長崎市の子育てサポート課を通して講師をお招きし、5・6年生が「いじめ」について深く学びました。自学級はもちろん、全校のリーダーとして、学びを今後の生活に生かしていかれることと期待しています。



リボン集会では、保護者に皆様にも参加いただき、子どもたちも大喜びでした。特に、無茶ぶりの指名を受けても快く意見を述べてくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。

引き渡し訓練後に、親子仲良く下校されている姿もほのぼのとしていて、心温まりました。